



第11号様式(第16条関係)

補助事業等実績報告書

令和6年2月29日

(宛先)
戸田市長

補助事業者
住所又は所在地 [REDACTED]
氏名又は団体名 難聴者・中途失聴者サークルことのは
及び代表者氏名 久保 睦子 (印)

戸田市補助金等交付規則の規定により、次のとおり報告します。

交付決定年月日	令和5年6月22日	交付番号	17
補助年度	令和5年度	補助金等の名称	戸田市共創のまちづくり補助金
補助事業等の名称	難聴者・中途失聴者の交流及び情報交換 市民に対する難聴者・中途失聴者への理解促進		
補助事業等の施行場所	戸田市東部福祉センター・上戸田地域交流センター等		
着手年月日	令和5年6月22日	完了年月日	令和6年2月29日
補助金等の交付決定通知額	50,000円		
補助金等の既交付額	50,000円		
補助事業等の補助対象事業費	51,967円		
補助事業等の経過及び内容	補助金交付後、事業計画に沿って定例会、各種イベントを進めながら、事業目的の実現に努めた。		
添付書類	1・戸田市共創のまちづくり補助金事業報告書(スタートアップ運営補助) 2・イベントチラシ(戸田ボート観覧・講演会・クリスマス会) 3・イベント写真(戸田ボート観覧・講演会・クリスマス会) 4・講演会アンケート集計結果 5・会報誌・ことのは通信(秋号・冬号)		

令和6年2月29日

戸田市共創のまちづくり補助金事業報告書（スタートアップ運営補助）

(宛先)

戸田市長

団体名 難聴者・中途失聴者サークル ことのは
 代表者職・氏名 会長 久保 睦 子
 所在地

設立年月日	令和5年 5月 1日																																																																																				
今年度の事業について	<p>(実施した事業の内容)</p> <p>《難聴者・中途失聴者に向けての事業》</p> <p><input type="checkbox"/> 月に一度、定例会（もしくはイベント）を実施</p> <p>【目的】 手話学習と交流・情報交換</p> <p>【日時】 土日祝日に開催（詳細は表）</p> <p>【場所】 戸田市東部福祉センター（詳細は表）</p> <p>【会費】 都度会費 一人一回 ¥100 見学者は無料</p> <p>【参加者数】 以下のとおり</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="7">定例会 詳細</th> </tr> <tr> <th>日付け</th> <th>曜日</th> <th>時間</th> <th>場所</th> <th>会員</th> <th>見学者</th> <th>参加者計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月27日</td> <td>土</td> <td>AM</td> <td>小会議室</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>6月11日</td> <td>日</td> <td>AM</td> <td>小会議室</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>7月17日</td> <td>月(祝)</td> <td colspan="5">* イベント</td> </tr> <tr> <td>8月19日</td> <td>土</td> <td>AM</td> <td>中会議室</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>9月3日</td> <td>日</td> <td>AM</td> <td>小会議室</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>10月8日</td> <td>日</td> <td>AM</td> <td>中会議室</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>11月5日</td> <td>日</td> <td colspan="5">* イベント</td> </tr> <tr> <td>12月17日</td> <td>日</td> <td colspan="5">* イベント</td> </tr> <tr> <td>1月14日</td> <td>日</td> <td>PM</td> <td>中会議室</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>2月10日</td> <td>土</td> <td>AM</td> <td>工芸室</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※AM→10:00～12:00 PM→13:00～15:00</p>	定例会 詳細							日付け	曜日	時間	場所	会員	見学者	参加者計	5月27日	土	AM	小会議室	10	0	10	6月11日	日	AM	小会議室	8	0	8	7月17日	月(祝)	* イベント					8月19日	土	AM	中会議室	6	2	8	9月3日	日	AM	小会議室	6	0	6	10月8日	日	AM	中会議室	7	0	7	11月5日	日	* イベント					12月17日	日	* イベント					1月14日	日	PM	中会議室	7	0	7	2月10日	土	AM	工芸室	8	0	8
定例会 詳細																																																																																					
日付け	曜日	時間	場所	会員	見学者	参加者計																																																																															
5月27日	土	AM	小会議室	10	0	10																																																																															
6月11日	日	AM	小会議室	8	0	8																																																																															
7月17日	月(祝)	* イベント																																																																																			
8月19日	土	AM	中会議室	6	2	8																																																																															
9月3日	日	AM	小会議室	6	0	6																																																																															
10月8日	日	AM	中会議室	7	0	7																																																																															
11月5日	日	* イベント																																																																																			
12月17日	日	* イベント																																																																																			
1月14日	日	PM	中会議室	7	0	7																																																																															
2月10日	土	AM	工芸室	8	0	8																																																																															

【内容】

① 手話学習（各回50分）

*テキスト「豊かなコミュニケーション」

NPO法人 東京都中途失聴・難聴者協会 編
p45～p49 演習

*自作例題プリント 演習

*手話検定DVD 演習

② 交流・情報交換（各回50分）

*補聴器・人工内耳について 情報交換

*障害者手帳 基準確認

*要約筆記について 情報交換

*補聴器の周辺機器について 情報交換

*各イベントの打ち合わせ 等

㊦ イベント 戸田ボート体験

【目的】 レクリエーションと交流

【日時】 7月17日（月）10:00～14:00

【場所】 戸田競艇場 特別観覧席ROKU

【会費】 会員 ¥100

非会員 ¥200（子ども¥100）

【参加者数】 18人（会員6人・非会員12人）

【内容】 戸田競艇場内見学・競艇観覧

《戸田市民に向けての事業》

㊦ 戸田市民に対する難聴者への理解促進、および難聴者に対する入会への呼びかけを目的とした季刊・会報誌「ことのは通信」を作成、配布。11月に秋号、2月に冬号を作成・印刷し、公共施設に15か所5枚ずつ配架。TOMATO施設には掲示。また、秋号は、講演会参加者全員に配布。

㊦ SNS等を使った、当団体の活動の周知・宣伝。

① ボランティア・市民活動支援センターTOMATO

（以下TOMATO）ホームページにて、当団体の活動PR記事を作成し、当団体紹介や会員募集をした。

② 月刊TOMATO通信に当団体の会員募集記事を掲載。

五 一般戸田市民に向けた難聴者理解のための講演会の実施

- 【目的】 難聴者・中途失聴者への理解、啓発
【日時】 11月5日（日）14:00～16:00
【場所】 戸田市新曽南多世代交流館 さくらパル
2階 会議室ABC
【内容】 11月特別講演会
テーマ 「わたしが聞こえなくなってから」
講師 河合優子氏
【会費】 無料
【参加者数】 56人（会員8人・非会員48人）

〈参考〉参加者アンケートによる内訳（回収43名）

年齢	人数	聴覚障害の有無	人数	居住地	人数
10代～	0	有	18	戸田市	11
20代～	1	無	25	埼玉県	
30代～	3	計	43	（戸田市以外）	22
40代～	3			東京都	8
50代～	14			他県	2
60代～	22			計	43
計	43				

【周知・宣伝方法】

- ① 10/2 講演会チラシを、公共施設15か所に5枚ずつ配架。及びTOMATO施設内にチラシを掲示。
- ② 10/8 戸田市のTwitter等のソーシャルメディアに講演会のチラシと詳細を掲載。
- ③ TOMATOホームページに、講演会のチラシと参加への呼びかけを10/2、10/20の2回掲載。
- ④ 10/20、参加者が定員に達しないため、東部福祉センター、心身障害者センター、さくらパルのチラシに参加受付中の付箋を貼り付け。

六 イベント クリスマス会

- 【目的】 レクリエーションと交流
音声文字変換アプリなど、聞こえの補助手段を楽しみながら実際に試してみる。

- 【日時】 12月17日（日）10:00～12:00
【場所】 東部福祉センター 中会議室
【内容】 自己紹介、脳トレクイズ、ビンゴ、ゲーム
【会費】 会員 ¥100
非会員 ¥200（子ども¥100）
【参加者数】 13人（会員7人・非会員6人）

【周知・宣伝方法】

- ① 11/5（日）秋の特別講演会会場にて、参加者全員にクリスマス会のチラシを配布。
- ② 11/6（月）クリスマス会のチラシを公共施設15か所に5枚ずつ配架。TOMATO施設内には掲示。
- ③ 戸田市民から申し込みがないので、戸田市内の補聴器店2店にチラシ掲示を依頼。置いてもらう。

（事業の成果）

《難聴者・中途失聴者に向けての事業に対する成果》

- ・月に一度定期的に手話学習をすることにより、難聴者・中途失聴者が講習会等で習得した手話の技術を磨くことができた。
- ・難聴者・中途失聴者が交流することにより、生活上での困難や悩みを共有し、改善の方法を提案し合ったり、共感しながら共に考え、支え合うことができた。
- ・難聴者・中途失聴者にとって必要な聞こえを補助する機器や、各補聴器メーカーの特徴、人工内耳等のメリット・デメリットについて体験に基づく具体的な情報交換ができた。
- ・戸田市共創のまちづくり事業の補助金を受けたこと、また、講演会で市長に直接ご挨拶をいただいたことで、団体として公益性を大切にしようとの意識が高まった。
- ・イベントを通じて埼玉県内の難聴者・中途失聴者団体との連携・交流を深めることができた。
- ・埼玉県聴覚障害者情報センターとのつながりができた。今後、活動の中で、要約筆記の依頼がスムーズに行われることが期待される。

	<p>《戸田市民に向けての事業に対する成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 戸田市民に対しては、講演会や「ことのは通信」を通じて、聴覚障がい者の困難や、対応の仕方への理解・周知を少しずつだが、進めることができた。 ・ 50人規模の講演会を開催したこと、また、そのための宣伝活動（戸田市のSNS・公共施設でのチラシ配架・TOMATOHP）を通じて、戸田市内での当団体の認知度をあげることができた。 ・ さらに講演会では、戸田市内で手話学習をしている健聴者・難聴者が一堂に集まった。そこから手話を通じての聴覚障がいに対する関心の高さを改めて感じることもできた。
<p>中期的な運営計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戸田市内にいる難聴者・中途失聴者の当団体への参加を増やす。 → 困難や悩みを共有することで、改善の道を探り、生活がしやすくなるように力を合わせて活動していく。 ・ 聴覚障がい者の生活の不便を軽減する活動を提案、具体化。 ・ 難聴者・中途失聴者に有効なコミュニケーション技術（筆談・文字化アプリ・ヒアリンググループ等）の学習と普及 ・ 県内の難聴者・中途失聴者サークルとの交流・連携 ・ 戸田市内の聴覚障がい者及びその支援団体との交流・連携 ・ 要約筆記サークルとの連携 ・ 戸田市民に対して、難聴者・中途失聴者理解への促進・啓発 ・ 戸田市民に対しての手話の普及・促進

《収支報告書》

【収入】

(円)

科 目		予 算 額 ①	収 入 額 ②	比 較 (②－ ①)	内 訳
補助金・ 助成金	当補助金	50,000	50,000	0	助成金
	その他				
自己資金					
会費（参加費等）		12,100	9,046	-3,054	会費・参加費
利用者負担金（売上等）					
協賛金・寄附					
その他					
合 計		62,100	59,046	-3,054	

【支出】

(円)

	科 目	予 算 額 ①	支 出 額 ②	不 用 額 (①－②)	内 訳
補 助 対 象 経 費	謝礼金	10,000	15,000	-5,000	講演会講師謝礼金
	交通費	500	1,340	-840	講演会ボランティア交通費
	消耗品	29,100	17,440	11,660	筆談具・コピー用紙・ 文房具・カートリッジ等
	通信運搬費	2,310	100	2,210	FAX通信費
	印刷製本費	1,900	4,010	-2,110	講演会チラシ・会報誌
	使用料	10,730	12,060	-1,330	会場使用料・講演会機材賃貸料
	食糧費	1,500	2,017	-517	講師・ボランティアお茶代
	保険料	560	0	560	
	小 計	56,600	51,967	4,633	※支出額内訳 補助金充当額：50,000 自主財源：1,967
補 助 対 象 外 経 費	食糧費	2,200	6,309	-4,109	戸田ボート・クリスマス会の茶 菓代
	消耗品	3,300	770	2,530	クリスマス会景品
	小 計	5,500	7,079	-1,579	
合 計		62,100	59,046	3,054	

難聴者・中途失聴者サークル ことのは

海の日イベント 戸田ボート観覧体験

難聴者・中途失聴者の方、戸田ボートのきれいで広い特別観覧席で交流しながら、ボート観覧を楽しんでみませんか？

非会員の方、戸田市外にお住まいの方もご参加いただけます。

日 時:7月17日(月・祝日) 10:00~14:00

場 所:戸田競艇場 特別観覧席 ROKU

参加費:会員100円、非会員200円(子ども100円)

集 合:電車の方 9:30 戸田公園駅改札前コンコース

車の方 10:00 現地(ROKU)



ROKUとは…

ボートレースの新規顧客・特に若い世代女性ファンの獲得を目的として各場のレース場に設置している特別観覧施設



<スケジュール>

- 10:00 全員集合
スタッフからの説明
館内案内
- 10:50 第1レースを迫力のある水かぶり席で観覧
(濡れません)
- 11:10 ROKUに戻ってボート券説明・購入
スタッフが近くにあります
(もちろん購入しなくても OK です)
- 11:20 第2レース
- 11:50 第3レース
- 12:00 交流(自己紹介等)
- 12:30 ランチ (お弁当注文できます)
- 13:00 自由にレース観覧・交流
- 14:00 終了
(途中でお帰りになっても OK です)

主催:難聴者・中途失聴者サークル ことのは
担当連絡先:ことのは 久保

mutsuko727@yahoo.co.jp



難聴者・中途失聴者サークル ことのは 秋の特別講演会

講師 河合 優子 氏

テーマ「わたしが聞こえなくなってから」

35歳で聴力を失った後、
手話との出会いで、人生が変わっていった経験などをお話します

日 時	2023年11月5日(日) 14:00~16:00 (開場・受付開始 13:40)
場 所	戸田市新曽南多世代交流館「さくらパル」2階 (戸田市新曽南3-1-5)
参加費	無料
参加対象者	どなたでも(障害の有無・居住地を問いません)
定 員	50名(先着順となります)
情報保障	手話通訳・パソコン要約筆記
申込期間	2023年10月8日(日)12:00~10月27日(金)
申込方法	以下の①~⑤を記載のうえ、メールでお申し込みください。 ①氏名 ②ふりがな ③住所(市町村名のみ) ④連絡先(メールアドレス) ⑤備考(任意) Eメール： todakoto2022@gmail.com ことのは 事務局 宛

『河合優子氏プロフィール』

埼玉県生まれ。35歳で失聴。

NHK 中途失聴難聴者のための「ワンポイント手話」に出演

東京都手話通訳等養成講習会、都内高等学校・市役所職員向け研修

等で講師・助手を歴任



会 場



【交通案内】

(電車) 戸田公園駅[西口]徒歩12分

(バス)

国際興業バス

・戸52(戸田公園駅~下笹目)「浅間橋」停留所下車3分

戸田市コミュニティバス(tocoバス)

・南西循環「南町」停留所下車6分、

「新曽南三丁目」停留所下車7分

・西循環「浅間橋」停留所下車3分

~戸田市共創のまちづくり補助金交付事業~



難聴者・中途失聴者サークル ことのは

クリスマス会

難聴者・中途失聴者サークル ことのは 開催の
12月恒例イベント「クリスマス会」に参加しませんか？
みんなで遊べるゲームや
サンタさんからの小さなプレゼントもご用意しております。
皆さまのご参加お待ちしております！



日 ち 令和5年12月17日（日）
時 間 10：00～12：00（受付時間 9：45～）
場 所 戸田市立東部福祉センター2階 中会議室
（戸田市下前1丁目2番20号）
参 加 費 会 員 200円
非会員 300円、子ども（～高校生まで）100円
※参加費は、当日会場に直接お持ちください
参加対象者 どなたでも（障害の有無・居住地を問いません）
定 員 20名
申込方法 以下の①～⑥を記載のうえ、メールでお申し込みください。
①氏名 ②ふりがな ③住所（市町村名のみ）
④障害の有無 ⑤連絡先（メールアドレス） ⑥備考（任意）
Eメール：todayako2022@gmail.com
ことのは 事務局 宛
申込締切 令和5年12月8日（金）まで

秋の特別講演会アンケート・集計結果

回答・・・43人

【年 齢】 10代→0人 ・ 20代→1人 ・ 30代→3人
40代 →3人・ 50代 →14人・ 60代→22人

【性 別】 男性→10人 ・ 女性→33人

※（ご意見）LGBTの存在を社会的に認める時代です。性別欄は設けないか、必要があれば「男女、その他」とする団体もあります。「女性・男性」の順にする例もあります。なんでも男を先にする慣例から改めていこうとする趣旨です。

【居住地】 埼玉県 戸田市→11人
戸田市以外*① →22人
東京都*② → 8人
その他（千葉・茨城）→2人
未記入→1人

*① 川口・さいたま市・宮代町・久喜市・新座市・朝霞市・蕨市・春日部市

*② 小金井市・府中市・八王子市・文京区・北区・杉並区

【ご自身の聴覚障害の有無】

有→18人（ろう→0人・難聴→8人・中途失聴→10人）
無→25人

【今回の特別講演会を知ったきっかけ】…複数回答

チラシ→8人 ・ SNS→4人 ・ 知人の紹介→29人
その他（他サークルなど）→3人 ・ 未記入→1人

*チラシ→あいパルで見た 1人

*SNS→佐藤さんのFBで見た 1人

【特別講演会についていかがでしたか？】

非常に良かった→35人 ・ 良かった→6人 ・ 普通→1人
あまり良くなかった →0人・ 良くなかった→0人 未記入→1人

【特別講演会のご感想などがあればご自由にお書きください】

・次回も期待しています。(難聴・60代男)

・当事者の方のお話は、当時の困難さや気持ちなど、共感することがあり、自分のこれまでの体験を思い出しながら聞くことができました。とても貴重なお話、ありがとうございました。(難聴・40代女)

・自分も片耳失聴していて、講師の方のお話がとてもためになりました。
(難聴左のみ・60代女)

・私は2年前から難聴になり、河合先生の講話が生々しく、自分に通じるので感動しました。また手話も勉強中の私にも非常にわかりやすく、表現方法も参考になることが多かったです。(難聴・60代男)

・とても分かりやすく聞くことができました。手話は難しそうで、なかなか視野に入れられませんでした。やってみたいと感じました。ありがとうございました。
(難聴・60代女)

・とてもよかったです。(難聴・50代女)

・手話に出会って一年ちょっと。手話を読み取ることが苦手です。河合さんは手の動きの速度も表現のメリハリがはっきりしていて、とても分かりやすかったです。読み取れるという程でもありませんが、河合さんの手の動きの意味をかなり理解することができました。このような心打たれる集まりを設けてくださった担当の皆さまのご苦労も大変でしたでしょうと思います。ありがとうございました。
(中途失聴・60代男)

・私は45歳の時に突然難聴が始まり、47歳で両耳完全に失聴しました。河合さんの生活におけるご苦労が本当に自分のことと同じようでよくわかります。いろいろ思い出して涙が出てきそうでした。辛いお話をたくさんありがとうございました。手話通訳のように手話が上達されて本当に素晴らしいです。私も頑張ります。市長も素晴らしい方ですね。戸田市がうらやましくなりました。
(中途失聴・60代女)

・子供が小さいころから、難聴だったということで、自分と共通の体験談が多く非常に共感しました。泣けました...。(中途失聴・50代女)

・市長の挨拶(戸田市の補聴器の考えなど)もとても参考になりました。河合さんの聴力の範囲の説明もわかりやすかった。(中途失聴・50代女)

・私は手話を学び始めて2年ですが、まだまだ講師の手話は読み取れないので、要約筆記を観ようと思っていましたが、先生の手話はとてもわかりやすく、8割くらいは理解できて、内容も面白くとてもよかったです。私も中途失聴者ですが、負けずに勉強を頑張ろうと思いました。（中途失聴・50代女）

・手話がなかなか上達しませんが、あきらめずに少しずつやっています。今日はありがとうございました。（中途失聴・60代男）

・市長の挨拶もとても参考になりました。（戸田市の補聴器の考えなど）
河合さんの聴力の範囲の説明もわかりやすかった。（中途失聴・50代女）

・ことのはよりも手話講習会や手話サークルで話していただくともっとマッチする内容だったと思います。情報保障をあきらめずアピールなされたお話は同障者にも響きました。（中途失聴・50代男）

・とても楽しくあっという間に終わってしまった感じです。また機会があったら参加させてください。（健聴・50代女）

・中途失聴で経験されたこと、とても勉強になりました。手話表現もとても分かりやすく、こんな手話ができるようになったらとも思いました。勉強の励みになりました。先生、ありがとうございました。（健聴・50代女）

・非常に具体的でわかりやすいお話だった。共感できるところも多く、（工夫された話され方の効果と思う）大変なご苦勞を涼やかにお話しされていて、聞きやすかった。お話にあった、お涙頂戴ではなく、心にしみつつ、明るく前向きに聞けた。みんなと一緒に幸せを目指す社会への勇気と気付きをもらったと思う。
（健聴・60代女）

・とても分かりやすい手話でした。話の内容もとても楽しかったです。
（健聴・60代女）

・とても楽しい講演でした。（健聴・60代女）

・とても丁寧で、わかりやすい講演でした。久しぶりに河合さんとお会いでき（しかも私のことを覚えていてくださり）本当にうれしかったです。また、お会いできる日を楽しみに、手話の技術を磨いていきたいと思います。ありがとうございました。これからもお元気で、ご活躍されますようお祈り申し上げます。
（健聴・60代女）

・話し言葉の手話だったのでとても分かりやすかったです。（健聴・50代女）

・良い時間を過ごすことができました。先生はユーモアを交えてお話してくださり、楽しかったです。（健聴・50代女）

・健聴者ですが、耳の聞こえない人の状況がよくわかりました。耳が聞こえる、聞こえない、関係なく英語や外国語と同じように、手話をもっとメジャーなものになるとよいなと思いました。（健聴・30代女）

・参加させていただき大変ありがとうございました。当事者からの一言一言の発言に苦労したこと、また、前を向いて進んでいること、聞こえない原因を現在でも受け入れ、受け止めていく苦しさはあると思います。貴重な体験談を本当に聞かせていただき、ありがとうございました。（健聴・60代女）

・周囲の理解なき世の中から、懸命に道を探す姿に私も勇気づけられました。明るい笑顔が素敵です！！♡（健聴・60代女）

・蕨の特別講演会にも来てほしい～。もっと聞きたい。（健聴・50代女）

・聞こえなくなった方の生の講演を聞き、とても参考になり、よかったです。（健聴・60代女）

・とても貴重なお話ありがとうございました。（健聴・40代女）

・とても参考になりました。また参加したいです。（健聴・50代女）

・今日はありがとうございました。とてもゆっくり丁寧に話していただき、手話もわかることが多かったです。いろいろ大変なことがあっても、前向きな姿に感動しました。いろいろと知ることができてとてもよかったです。（健聴・50代女）

・自分は健聴なので実際のご苦労等がうかがえてよかったです。このような機会を設けていただきありがとうございました。（健聴・60代男）

・大変参考になりました。健聴ですが、手話を習いたいと思います。身内が認知症で、耳が少しずつ聞きづらくなってきました。今日はありがとうございました。（健聴・60代男）

・自分はまだ手話入門ですが、今日の講演は、言葉を言いながらの手話でしたので、初めての私でも一部手話表現がわかりました。（健聴・60代女）

・聴覚障害のこと、ご自身の体験、様々なご苦労をされているんだなと思いました。またたくましさを感じました。（健聴・60代女）

ことのは通信



令和5年11月5日

第1号

難聴者・中途失聴者サークルことのは

ことのは通信は、【難聴者・中途失聴者サークルことのは】が発行する、ミニ季刊誌です。この通信では、当サークルの活動内容や、聞こえに関するさまざまな事柄についてお伝えしていこうと思います。秋のひととき、お手に取って読んでいただければ幸いです。

Q・難聴者・中途失聴者サークルって、どんなサークルですか？

A・サークル名にある難聴者・中途失聴者とは、音や言葉が聞き取りにくい人、聞こえなくなった人をさします。

しかし、ひとくちに聞き取りにくいといっても、その聞こえ方は実にさまざまです。

高い音が聞こえにくい人もいれば、低い音が苦手な人もいます。聞こえなくなった時期も、子どものころに聞こえづらくなった人、高齢になってからの人、いろいろです。

そんな様々な聞こえにくさを抱える人たちが集まり、活動しているのが当サークルです。



Q・どんな活動をしているのですか？

A・月に一回、戸田市内の公共施設で、2時間程度の集会をします。

内容は、手話学習と交流です。手話学習はテキストを使って、みんなで学習。交流の時間は、それぞれの近況を報告したり、補聴器や、アプリなど聞こえをサポートする方法や情報を交換・共有しています。

また、交流イベントや、講演会なども行っています。



難聴者・中途失聴者サークルことのはでは、会員を募集しています。

聞こえにくいことで、困ったり、不安を感じたりしていませんか。その不安が少しでも軽くなるきっかけ作りになればと思います。

どうぞ、お気軽にご見学、お問い合わせください。お待ちしております。

【問い合わせ】

todakoto2022@gmail.com

難聴者・中途失聴者サークル
ことのは 事務局



ご存じですか？耳マーク

これは、聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。



先日、コンビニの入り口で耳マークを見つけました。そこには「耳が聞こえにくい方はお気軽にお知らせください。」の文字が！

聞こえづらいと買い物も不便なものです。この表示に、心がほっこり。

こんなお店が増えてほしいですね。



あなたの家族や友人に聞こえにくい人はいませんか？

試してみませんか、スムーズな会話のための6つの工夫！

聞こえにくい人＝難聴者は、聞こえない原因も、聞こえ方も人それぞれに違います。だから、以下①～⑥全てが有効というわけではありません。

でも、こうした工夫で話が通じやすくなる人も意外と多いのです。今度、聞こえにくい方とお話をする時には、次の6つの工夫をためてみてはいかがでしょうか。



① マスクを外し、口元や表情を見せる

声も届きやすく、表情や口の形が話のヒントになります。

② 話す前に名前を呼ぶ

「〇〇さん！」「ねえ」などと呼んで、話し手に注意を向けてもらいます。できれば顔を合わせて名前を呼ぶとより確実！

③ 最初に話のテーマを伝える

テーマと言うと大げさですが、何の話題なのかを短く伝えます。たとえば「今度の旅行のことだけど・・・」「ドラマの話だけど・・・」など話の流れがある程度予測されて、内容がつかみやすくなります。

④ 聞き返されたときは、別の言い方をする

より大きな声で、同じ言葉を繰り返す、という方が多いと思いますが、別の表現にして、**はっきり、ゆっくり**話す方が効果的です。たとえば…
「5時」→自分の腕時計を指さして「時間、夕方5時ね」
「田中さん」→隣の（指さし）田中さん、レジ係（役職・係をつける）の田中さん
「ビール飲む？」→「ビール？日本酒？どっち飲む？」

裏面へ👉

⑤ なるべく静かな環境で話す

テレビや掃除機などの音が大きい場合は、音を止めてから話します。また、話声でにぎやかなお店はできるだけ避けて、静かな場所を探して話します。

⑥ 文字にしてつたえる

文字化は難聴者にとって非常に有効なコミュニケーション手段です。聞き取りにくいと思われる言葉や、話の中で大切な言葉を、ホワイトボードや、電子メモパッド、またはメモ用紙に文字でささっと書きます。または、書いてあるものを示します。ホワイトボードは、百円ショップでいろいろなサイズの物が売っていますよ。

聞き取りにくさで
困っている方は・・・

自分にとって聞き取りやすい方法を、思いきって相手の方に伝えてみてはいかがでしょうか。きっと協力してくれると思いますよ😊

はっきり、
ゆっくり
お願い



左側から話して
くれると
よく聞こえるの

難聴者・中途失聴者サークルことのはでは、会員を募集しています。

聞こえにくいことで、困ったり、不安を感じたりしていませんか。その不安が少しでも軽くなるきっかけ作りになればと思います。

どうぞ、お気軽にご見学、お問い合わせください。お待ちしております。
(ご家族、ご友人などが聞こえの問題を抱えている、という方の見学も受付けております。お気軽にご相談ください)

【問い合わせ】

todakoto2022@gmail.com

難聴者・中途失聴者サークル ことのは 事務局

